

令和8年度第2回札幌方面千歳警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和8年8月25日（火） 午後2時56分から午後3時59分までの間

2 開催場所

千歳警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員8人）

会 長	鈴 木 忠 治
副 会 長	坂 野 睦 実
委 員	尾 本 則 子
委 員	槌 本 明 彦
委 員	住 吉 美 奈
委 員	三 崎 直 彦
委 員	小 林 清 行

(2) 警察署員 7人

署 長	馬 場 恵 吾
副 署 長	福 永 経
刑事・生活安全官	早 川 信 之
地域・交通官	三 春 陽 平
恵庭交番所長	中 川 雅 人
空港警備派出所長	小 里 康 洋
警務課長	原 口 亜津志（庶務担当）

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 業務概要及び諮問事項の説明

(1) 業務概要として、地域・交通官から、

『管内の熊の出没状況』

について説明

(2) 諮問事項として、刑事・生活安全官から、

『外国人犯罪の現状』

について説明

7 質疑応答

(1) 業務概要の説明に関して

委員： 先程、熊の件で、熊の糞や足跡を発見したら、引き返すとお話がありましたが、熊の糞ってどのような物なのでしょうか。

回答： 画像があれば良かったのですが、熊の糞というのは狸などの糞に比べて、かなり大きい物で、本当に「どかっと」したお餅のような形状のものです。

委員： 熊を目撃したら、通報しないといけないのですか。

回答： 警察に通報していただいた方が、千歳市や恵庭市の自治体と連携して、周辺の警戒や周辺住民への注意喚起などを行って、熊による人身被害などを防ぐことができます。

委員： 千歳市や恵庭市の役所と連携しているとのことですが、私は、青葉公園の管理の仕事をしていて、公園周辺で熊の目撃情報があれば、千歳市役所で一時的に公園を閉鎖したり、注意喚起の看板を設置したり、高速道路付近に監視カメラを付けて監視したりしているが、山に囲まれているので、いつ熊が出るかと不安なのですが、警察では市と情報を共有してどのような対応をしているのですか。

回答： 市の方からは、先程、委員の方から話がありましたとおり、監視カメラの映像で熊の映り込みがあれば、情報提供を受けて警察もパトロールをして警戒しておりますし、昨年9月から施行された緊急銃猟に向けて、市との間で事前に手順を確認する訓練を行ったり、水明郷地区のサイクリングロード付近で多数の熊の目撃情報があることから、道路管理者に対してサイクリングロードの通行の自粛要請を行ったりしています。

委員： 熊に関する駆除等の主体は、市役所ということですか。

回答： 鳥獣管理保護法に基づく、熊の生活圏への侵入防止ですとか、駆除となれば、どうしても市が主体になりますが、警察としても住民の安全確保の観点から、市に任せきりというのではなく、市と連携して対処しています。

緊急銃猟についても、警察と自治体とハンターが連携して熊の現状、現場の状況や緊急性を判断したり、更に安全確保のために住民の避難を実施したりして、連携を保って行っているのが現状です。

(2) 諮問事項の説明に関して

委員： 外国人の安全確保総合対策をされているとのこと、防犯や交通関連の資料を多言語化されているそうですが、大体、何か国語に対応した資料があるんですか。

回答： 英語や北京語、インドネシア語など著名な外国語は網羅しており、もし対応していない言語があれば、専門の部署に翻訳を依頼して資料を作成することもできます。

委員： 外国人やその友人にそのような資料やパンフレットが警察署にあることを教えてもいいですか。

回答： 必要な外国人の方の言語に対応していないかもしれませんが、できれば事前に警察署に問合せをしていただくと提供できると思います。

委員： 在留外国人の安全確保総合対策で、管理者対策に関してですが、千歳市内で外国人を雇用している企業などからどれくらいの頻度で講話の依頼が来ているんですか。

回答： 千歳・恵庭市内でいうと、1週間に一度や多い時には毎日のように行っています。

講話としては、防犯に関すること、交通ルールに関すること、防災に関することなど多岐にわたっており、外国人の方に特殊詐欺にはこのようなことがあるので気を付けてとか、日本の交通ルールはこうに決まっているので守って下さいとか、災害が起きた際の行動や準備の仕方についてなど、企業の方から依頼を受けるというよりも、講話をしますので企業の方に場を設けてもらうことが多いです。

委員： 支笏湖周辺にあるホテルにも外国人が働いていて寮もあり、頻繁に見かける。

その外国人も頻繁に入れ替わっているようなのですが、支笏湖でも安全確保総合対策を実施しているんですか。

回答： 支笏湖でも行っています。

支笏湖へも出向いて、注意喚起や啓発を実施しています。

支笏湖駐在所でも巡回連絡を通じて、犯罪被害の注意喚起を行っております。

(3) その他の要望・意見、次回のテーマ等

委員： 来月の9月1日から、道路交通法が改正され、生活道路の法定速度規制が30km/hとなるというのを知ったのですが、幅の狭いセンターラインもない道路を生活道路と言っていますが、千歳市内でいうと、そういう路線がどれくらいあると千歳警察署ではイメージしているのか、規制によってどれくらいの効果があるのか知りたい。

回答： 今すぐに、ここがこうだという回答はできませんので、持ち帰って回答したいと思います。

今回の議題というよりは、次回の協議会までの宿題ということで回答させていただきます。

委員： 最近、レンタカーの事故が多いので、千歳市で外国人の方が運転者で事故が起こった場合の対策というか、取組というのを教えてもらいたいと思います。

回答： 現状としては、今お話しできることとして、レンタカーの事故も多いので、空港に降り立つ外国人や、空港直近にあるレンタカー会社に行って、警察本部と合同で、中国語や英語を話せる通訳人を伴って注意喚起を行ったり、実際に標識を持参して標識の意味をお知らせしたり、ニーズに合った資料を配付して啓発を行ったりしています。

またゲームセンターにあるような、ドライブシミュレーターを外国の方に運転してもらって、実際に人や車が道路に飛び出す想定になっていますので、運転を体験してもらい、注意してもらいたいことをお知らせしており、今後も引き続きやっていきたいと思っています。

委員： 実際に外国人が運転していて、踏切での対処が分からずに列車に衝突した事故や、止まれの標識が分からなくて事故に遭ったりというのを聞いていて、私も気を付けなければならないと思って運転していますが、レンタカーは、ナンバーが「れ」とか「わ」ならレンタカーなんでしょうけど、すぐには分からず、初心者マークのようにシールでも貼っていれば、一目でレンタカーだと分かり、気を付けることができるので、レンタカーであることを知らしめるような工夫をして欲しいと思います。

回答： 今回の意見も踏まえて、次回の協議会でお話ししたいと思います。

会長： それでは、今回は、交通関係の道路交通法改正の件とレンタカーの件、それと、これも交通関係なのですが、携帯電話やスマホのマナーというか「ながら運転」が多く見られるので、こういうことをすればこのような罰則があるとか、管内で「ながら運転」が原因でこんな事故があったということがあれば、教えていただきたい。

ということで、今回は交通関係のテーマでお願いしたい。

回答： それでは、会長や委員の方の意見を踏まえた交通関係のテーマといたします。

8 次回の開催予定

令和8年12月下旬頃を予定

令和 8 年 9 月 24 日

鈴木 忠治 

令和 8 年 9 月 25 日

坂野 睦実 